



KIBOKO

木這子 Bulletin of the Tohoku University Library Vol.37, No.1



附属図書館本館前の通りは川内キャンパスの桜の名所です



本館メインフロアのテーブルとパソコンコーナー。試験の時期は、皆さんここでレポート作成に情熱を燃やすようです



2012年に購入した洋書の一部。教科書以外にも、見て楽しく読んで面白い洋書がたくさんあります。ぜひ原書に挑戦しましょう!

✿ 2012年新入生歓迎号 ✿

Contents

SPECIAL

● [特集1] ようこそ大学図書館に!

- ・大学の図書館ってどんなところ?
- ・本館／医学分館／北青葉山分館／工学分館／農学分館
- ・各館の開館時間

TOPICS

- 自分で本を選ぼう!
- 震災関連資料を集めています

2

● 副館長おすすめの本

● 瀬名秀明氏おすすめの本

SPECIAL

● [特集2] まずはオリエンテーションへの参加から!

- ・図書館オリエンテーション案内
- ・講習会案内
- ・一年生のための「授業」もあります

4



[特集1] ようこそ大学図書館に!

東北大へようこそ。そしてようこそ大学図書館に。

東北大には、数多くの図書館・室が各キャンパスにあり、皆さんの学習をサポートします。

入学直後は川内キャンパスの本館を使うことが多いと思いますが、学年があがると専門分野の図書館を使うようになります。下記のどの図書館も利用できますので、ぜひ訪れてみてください。訪問の際には「図書館MAP」を持っていくと便利です。



大学の図書館ってどんなところ?

こんなことができます

- いろいろなスタイルで学習できる（「1人静かに」にも「グループでのディスカッション」も）
- 図書館で購入して欲しい本を「リクエスト」
- パソコンを使ってレポート作成やインターネット
- 無線LANも使えます
- 図書や雑誌、データベースで情報収集
- わからないことは図書館員がサポート

Webでもできる、こんなこと

- 図書館にある資料の検索
- 貸出状況の確認や延長、資料の予約
- 学内の他のキャンパス・学外の図書館にある資料を取り寄せる

【医学分館】

医学分館は、星陵キャンパスにある医学・歯学分野の専門図書館で大正4年(97年前)に設置されました。

医学・生物学系の「外国雑誌センター館」として、希少な雑誌を収集するとともに、全国の大学、研究機関に対し文献複写等の情報提供サービスを行っています。

利用者のアンケートでは「静かで勉強するのに最適な空間です」との評価をいただいています。



▶ 広い机と明るい雰囲気が特色的な1階学習スペース



▶ 若手研究者の支援活動として英語論文投稿実践講習会を開催しています

【工学分館】

工学分館は、青葉山の東キャンパスに位置する工学系の専門図書館で、工学部・工学研究科・情報科学研究科・環境科学研究科・医工学研究科等に所属する学生、教職員、研究者が必要とする学術資料・情報を収集・提供しています。



▶ 工学分館は、どのエリアでも無線LANが使えますので、ぜひご活用ください



▶ 定期試験の時期には、多くの学生が深夜まで熱心に勉強しています

各館の開館時間



図書館	キャンパス	開館時間
本館	川内キャンパス	(1号館) 平日 8:00~22:00
		土日祝 10:00~22:00 (試験期間8:00~22:00)
(2号館)		平日 8:45~17:00
図書館	キャンパス	開館時間
医学分館	星陵キャンパス	学生証による入退館時間 (当該キャンパス所属の学生) 平日 9:00~24:00 土日祝 9:00~24:00 (星陵キャンパス所属の学生)
北青葉山分館	青葉山キャンパス	平日 7:00~24:00 土日祝 9:00~20:00 (北青葉山キャンパス所属の学生)
工学分館		平日 7:00~24:00 土日祝 9:00~20:00 (青葉山東キャンパス所属の学生)
農学分館	雨宮キャンパス	平日 9:00~24:00 土日祝 9:00~24:00 (農学研究科・農学部所属の学生)

【北青葉山分館】

北青葉山分館は、青葉山キャンパスの理学部と薬学部の中間に位置する、理学・薬学分野の専門図書館です。近代科学の古典的資料から最先端の研究成果まで約24万冊を所蔵しています。



▶ 緑に囲まれた建物からは遠く太平洋や奥羽山脈を望むことができ、静かで落ち着いた環境の中で学習できます



▶ 東北大理学部開講百周年記念展示「100年前の理学部～東北大帝國大学理科大学の科学者たち～」

【農学分館】

農学分館は、農学研究科・農学部がある雨宮キャンパス中央奥に位置する農学の専門図書館です。青葉山へキャンパスを移転するという計画もありますが、現在は市の中心部へ車で10分という位置にあり、便利な環境ながらも静寂に包まれた図書館です。



▶ 白く塗られた建物が建ち並ぶなか、煉瓦色の2階建ではすぐ目にとまります



▶ オープンキャンパスでの「食・農・村の復興支援プロジェクト(ARP)」パネル展示

TOPICS

自分で本を選ぼう!

各館では、「学生選書企画」として図書館におく本を推薦してもらいうイベントを行っています(すべての館で実施しているわけではありません)。

実際に市内の書店に行き、自分の目で見て選ぶことができます。制限はありますが、自分のお小遣いではなかなか買うことができない大量の本を買う喜びが味わえます。実施する時期になりましたら、呼びかけがありますのでぜひ応募してください。

なお、図書館ウェブサービス「My Library」では、随时購入リクエストを受付けています。



▶ あこがれの「大人買い」ができるチャンスです



▶ 選ばれた本は、通常の図書館資料として貸出されます

震災関連資料を集めています

2011年3月11日に起きた東日本大震災では、地震・津波・地盤沈下・放射能等により、広範囲で被害があり、それらに関する資料も数多く発行されました。本館では震災の記録保存や将来への防災に役立てるため、これらの資料を「震災ライブラリー」として収集・整理しています。本県は、この震災以前にも1978年の「宮城県沖地震(M7.4)」による大きな被害を受けていますが、その際に収集した資料と合わせ、震災資料の継続的な収集と提供に取り組んでいきます。本館内には専用のコーナーを設ける予定です。



▶ 収集した震災資料の一部

副館長おすすめの本

本館では「副館長がすすめる本」と題して100冊を超える本の紹介を順次行っています。今回はそのリストの中からいくつかピックアップしてご紹介します。コメントはすべて柳澤副館長によるものです(以下、丸カッコ内は図書の背のラベル。すべて本館所蔵資料)。



①定義集 / アラン著 (学閥新書 HD / 128 / 011) :

言葉への自覚を深め、人も含めた環境の経緯を学びましょう。人間は環境に包まれた身体をもとに、言葉を使って意志を決定し表示するのですから、自分の言葉を磨きあげ、社会性を意識して発言・行動しなければいけません。

哲学を語らない哲学者アランの『定義集』は、私たちが普段何気なく使っている言葉を厳密に定義し、見事な文章で提示しています。入学した皆さんに、よく「観る人」「考える人」「行動する人」になるために言語への信頼を決意して欲しい。

②近代医学のあけぼの / トールヴァルド著 (学閥 SC / 35 / 021) :

外科を志す人ならぜひ読んでください。医学の進歩を実感したい人も。また、人類の歴史に興味がある人には『まんが医学の歴史』(学閥 SC/25/032) や『薬の散歩道』(学閥 SD/71/0126) もおすすめです。



③生命の塵 / クリストチャン・ド・デューブ著 (学閥 RA / 125 / 052) :

生物を修めていない1年生ばかりではなく、さらに深い生命科学や医学を考えたい学生にも薦めることができます。高校の生物学の教科書・参考書を胸に置いて、ともかく読破することを勧めます。また、『知の挑戦』(学閥 UA/11/069)も合わせておすすめの一冊です。

附属図書館副館長 柳澤 輝行
(医学系研究科教授。専門:薬理学)

▶ 柳澤先生のおすすめリストは本館内に掲示してあります

瀬名秀明氏おすすめの本

種の起源 / ダーウィン著

(学閥新書 RA / 121 / 0207) :

瀬名氏の推薦コメントは、2011年10月15日に開催された「東北大附属図書館創立百周年記念講演会」から抜粋してお届けします。

「ダーウィンは『種の起源』で未来を、そして進化がどういうものかということを科学者の視点で書いた。一方で、若者や一般の人々に向けて美しい文章で書いている。この書物には文系と理系という区別がなく、150年前に書かれていながら、今も私たちの心を打つ。東北大附属図書館創立百周年記念講演会」から抜粋してお届けします。

瀬名 秀明
(小説家。薬学部卒業生・元本学特任教授)



▶ 「光文社古典新訳文庫」に入っている翻訳がおすすめです



[特集2] まずはオリエンテーションへの参加から!



図書館オリエンテーション案内

【本館】

本館では、新入生向けに図書館の利用方法の説明や館内ツアーなどを行います。申込不要ですので、お好きな時間に図書館へお越し下さい。

本館：開催日 4月9日(月)、10日(火)、11日(水)
時 間 1日4回 各30分(11:00~、13:30~、15:00~、16:30~)

【各分館】

ご要望により随時、館内のご案内やサービス概要をご説明しますので、お気軽にカウンターにお申し出ください。



▶ 2011年に実施した本館の新入生オリエンテーションは、毎回大盛況でした



講習会案内

【本館】

本館では、学習・研究に役立つ講習会を随時開催しています。お気軽にご参加下さい。スケジュールなど詳しくは図書館ウェブサイトの「図書館講習会」をご覧ください。

★入門編：資料探しのポイントが知りたい！(各30分)

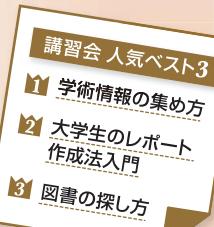
- ・学術情報の集め方
- ・図書の探し方
- ・雑誌論文の探し方
- ・新聞記事の探し方
- ・事柄の調べ方

★初級編：レポート作成に使える文献を集めたい！(各60分・実習あり)

- ・大学生のレポート作成法入門
- ・大学生のレポート作成法セミナー
- ・レポート作成に必要な文献の集め方

★中級編：もっと専門的な資料を探したい！(各60分・実習あり)

- ・日本語論文の探し方
- ・外国語論文の探し方
- ・レポート・卒論を書くための文献探索 など



4月の予定	
入門編	12:20~、15:30~
4/12(木)	学術情報の集め方
13(金)	図書の探し方
16(月)	雑誌論文の探し方
17(火)	新聞記事の探し方
18(水)	事柄の調べ方
中級編	15:00~、17:00~
4/19(木)	日本語論文の探し方
20(金)	外国語論文の探し方



▶ 本館エントランスホールの一角で行われた講習会。図書館スタッフの強力なサポートも大学図書館の特徴です



▶ 専門的なデータベースは、外部から講師を招いて講習会を実施することもあります。無料ですので、案内があった際にはぜひご参加ください

【各分館】

各分館でも随時講習会を実施しております。

内容・スケジュールなど、詳しくは各館ウェブサイトをご覧ください。



一年生のための「授業」もあります

■「レポート力」アップのための情報探索入門（全学教育授業科目・2セメスタ 金曜 5時限目）

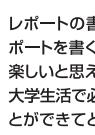
大学生になると、「学術的な情報源」を使い「学術的な文章」を書く必要があります。この授業では図書館及び学術情報データベース等を活用した情報探索・レポート作成法について講義し、実践的な実習も行います。



今まで書いていたものとは大違いで、みちがえるほど良くなっているのがわかり、うれしくなりました。こんなに役に立ったと思う授業はめったにないです。(文学部)



▶ 講義ではレポートの基本をきっちり学びます



レポートの書き方がわかつただけでなく、レポートを書くことや図書館を利用することができ楽しいと思えるようになりました。これからの大學生生活で必要不可欠な知識を身につけることができとても良かったです。(医学部)



▶ 図書館でのグループ演習では、本を探す、データベースを使う、ディスカッションするなど実践的に学ぶことができます

Editor's notes

まずは図書館に来てみてください。本棚に並んだ本は皆さんの学習を応援するために揃えてあります。授業で使う教科書だけではなく、大学生としての教養を深めてくれる、また時には疲れた頭を休ませてくれる本と出会うことができます。品揃えと開館時間の長さには自信があります。(本当です)

次号は、図書館イベントなどの紹介を中心にお届けする予定です。